

着付け(ゆかた)

和服姿の似合う日本人！自分で着れたらステキですね！
比較的簡単な「ゆかた」の着付けを通して、日本の伝統文化に触れてみましょう。
交流の家では、研修指導員の指導のもと、楽しく「着付け」を身につけることができます。



活動のねらい・期待される効果

「着付け」を通して日本の伝統文化に触れる。

一斉実施可能人数	20人	活動季節・条件	通年
所要時間	2～3時間程度	実施場所	文武伝承館伝統文化稽古室(茶室)
主な対象	高校生～		
指導について	交流の家研修指導員が指導します(指導員1名あたりの指導可能人数10名程度)。指導料については、ガイドブックをご参照ください。		

活動の概略

- ①研修開始30分前に、研修指導員の指示に従って準備をする。
- ・鏡の用意
 - ・冷暖房の確認

準備物

交流の家が貸し出しできる用具・材料

- ・特にありません。

利用者または団体が準備する用具・材料

- ゆかた ●ゆかた用帯 ●腰ひも2本 ●伊達締め ●帯板

当日の動き

- | | |
|----------|--|
| ①打合せ | 研修場所、実施上の留意事項等の確認をします。
研修開始30分前に、事務室で研修指導員と打ち合わせをします。 |
| ②用具の受け取り | 直接、茶室に行きます。(茶室の鍵は事務室にあります) |
| ③事前指導 | 研修指導員の指示に従います。 |
| ④活動(展開) | 研修指導員の指導を受けながら活動します。 |
| ⑤ふりかえり | 団体・グループで活動を振り返ります。 |
| ⑥用具の片づけ | 活動場所の清掃をします。 |